

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

1015

情報教育ネットワーク設備整備事業（教育研究所）

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	2	社会を生き抜く子供たちの学力の育成
施策	2	国内外の多様な分野で活躍できる人材を育む教育の推進
取組方針	1	国際化・情報化に対応した教育の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	教育総務費		
	目	教育研究所費		
	大事業	教育研究所事業		
	中事業	情報教育ネットワーク設備整備事業（教育研究所）		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	教育研究所	岡本 友尊 435-1192
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	小・中学校の児童生徒及び教職員がインターネット、電子メール等を利用し、情報の収集、蓄積、共有、発信の能力を身に付けられる環境を提供する。		教育情報ネットワーク「さいねっと」の拠点としての役割を担い、市内の小学校及び中学校のネットワークの管理を行うことにより、小・中学校における情報通信ネットワークの活用を図る。			
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	教育情報ネットワーク「さいねっと」の管理運用及び市内小・中学校における情報活用のための環境の提供。	

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	34,113	35,355	40,175	39,851	42,741	42,591	41,765	0	0	0
伸び率（%）	△0.1%	3.6%	17.8%	12.7%	6.4%	6.9%	△2.3%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	2,305	9,300	13,081	9,332	9,351	9,511	0	9,511	0
	正規職員以外	3,762	1,254	2,611	1,953	2,042	2,731	2,280	0	2,280
	小計	6,067	10,554	15,692	11,285	11,393	12,242	11,791	0	11,791
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源（税等）	34,113	35,355	40,175	39,851	42,741	42,591	41,765	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	0.29	1.17	1.64	1.17	1.19	1.19	0.00	1.19	0.00
	正規職員以外	1.71	0.57	1.15	0.86	0.86	1.15	0.96	0.96	0.00
主な予算内訳	通信運搬費5,559（千円）、機械保守委託料908（千円）機械等借上料36,274（千円）									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
各学校の情報担当者会議の参加者数		人	目標値	71	71	71	71	71
			実績値	71	132	137		
			達成度(%)	100%	185.9%	193.0%	0%	%
月平均掲示板活用実績		回	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	95.9	95	109		
			達成度(%)	95.9%	95%	109.0%	0%	%
学校ホームページ開設数		校	目標値	71	71	71	71	71
			実績値	71	71	71		
			達成度(%)	100%	100%	100%	0%	%

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	市内全小・中学校における情報通信ネットワーク「さいねっと」の運用、管理の役割を担い、緊急時、システムに不具合が生じた場合の対応策にも備えており、システムの円滑な活用のために常時維持管理をしている。
見直し・改善内容	次期機器更新に向けて、和歌山市教育情報ネットワークの拠点として、変化に柔軟に対応できるシステムの運用、管理方法の調査・検討を進めたい。